

# 競輪について

## 1 競輪の概要

### (1) 目的

- ① 自転車その他の機械の改良及び輸出の振興，機械工業の合理化
- ② 体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興
- ③ 地方財政の健全化

### (2) 歴史

- 昭和23年に小倉競輪場で創始 ⇔ 50有余年の歴史

### (3) 開催数

- ① 1競輪場当たりの年間及び月間開催回数
  - ・ 年間開催回数・・・24回を超えない範囲
  - ・ 月間開催回数・・・2回以内
- ② 1施行者当たりの年間及び月間開催回数
  - ・ 年間開催回数・・・24回を超えない範囲
  - ・ 月間開催回数・・・2回以内。ただし，月間4回を超えない範囲
- ③ 1回の開催日数
  - ・ 1回の開催回数・・・8日以内。ただし，年間開催日数は144日を超えない範囲
- ④ 1日の競走回数
  - ・ 1日の競走回数・・・12回以内

## 2 競輪を取り巻く環境の変化

### (1) 売上額

- ・ 平成3年度 1兆9,553億円 (ピーク)
- ・ 平成14年度 1兆464億円 → △46.5%

※ 資料1参照

### (2) 収益金(自場開催分)

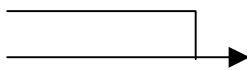
- ・ 平成3年度 1,552億円
- ・ 平成12年度 5億円 → △99.7%

(他，場外受託収入が220億円余)

[平成12年度までの収益金の使途]

地方財政への貢献	累計	2兆8千億円
機械工業の振興等社会公益への還元	累計	1兆7千億円

### (3) 入場者数

- ・ 平成2年度 2,756万人
  - ・ 平成14年度 1,290万人
- 
- △53.2%

※ 資料2参照

### (4) 赤字施行者

- ・ 全73施行者中 42施行者（自場開催収支）  
平成7年度以降 17施行者が撤退  
ただし、黒字施行者も31あり、施行者間の収支格差は拡大

### (5) 本場中心から場外・電話投票のシェア拡大

	3年度		12年度
本場	80%	⇔	44%
場外	15%	⇔	41%
電話投票	5%	⇔	15%

## 3 その他

### (1) 世界的に認知されたスポーツ

- ・ 2002年のシドニー・オリンピックで正式種目として採用  
⇒ 我が国発祥のスポーツとして柔道に次いで2番目

### (2) 自転車の多様な可能性

- ・ 健康志向の高まりやエコロジー思想の追及
- ・ 多様化するライフスタイルに応じた様々な機能を持つ自転車の登場

## 宇都宮競輪場の現状と課題について

### 1 現 状

#### (1) 沿 革

- 昭和25年3月27日 第1回市営競輪開催  
(平成15年4月 開設54周年記念競輪を開催)

#### (2) 位置等

- 宇都宮市東戸祭1丁目2番7号
- JR宇都宮駅の北西約2kmの八幡山丘陵に開設

#### (3) 施設概要

##### ① 敷地面積

64,370㎡ (約19,506坪)

##### ② 施設の基本構成

施設の名称	設置されている施設	施設内容
競走路	バンク	周長 500m
開催本部	センタースタンド	開催執務委員長室,
審判施設等	審判棟	決勝審判, 走路審判棟, 競技委員長室等
選手管理施設	第1管理棟 (公営事業所)	管理事務室, 車検場, 医務室, 選手控室
車券の発売に供 する施設等	投票所14箇所 有人発売窓口 178窓 無人窓口 発払兼用機 42台 自動発売機 5台 払戻所12箇所 有人払戻窓口 12窓 無人窓口 発払兼用機 42台 自動払戻機 2台	
顧客の用に供す る施設等	食堂4ヶ所, 売店6ヶ所 ドリンクサービス10ヶ所 休憩所7ヶ所	飲食  休息コーナー
その他開設に必 要な施設等	第2管理棟・審判棟	報道・テレビ実況室

※ 施設配置については、資料3参照

③ 収容人数 23,000人

④ 駐車場の設置状況

※ 資料4参照

⑤ 用途等都市計画に係る制限

都 市 計 画 法			
決 定 (指定) 内 容	都市計画公園 (総合公園)	用途地域 (第1種住居地域)	風致地区
決 定 年 月 日	S48.7.17	H8.4.1	S47.3.1
競 輪 場 の 土 地 に 係 る 制 限 等	都市計画法53条 ・構造 ・階数	建築基準法48条 ・建物用途	風致地区条例建築 制限 ・高さ

(4) 売上高、入場者数、繰出金

※ 資料5参照

## 2 課 題

(1) 売上高及び入場者数の減少

① 年度最高売上高 平成2年度 77,135百万円

⇒ その後、平成5年度・8年度を除き毎年減少

② 年度最高入場者数 平成49年度 1,027千人

⇒ その後、毎年のように減少

(2) 施設の老朽化

① ファンサービスの向上

② 事務の効率化

③ 集約化

## これまでの増収増益対策について

### 1 特別競輪の誘致

宇都宮競輪場における特別競輪の開催（平成元年度以降）

特別競輪名	開催日	総売上額	売上比率
第33回オールスター競輪	2年9月20日～25日	34,690百万円	42.6%
第36回オールスター競輪	5年9月23日～28日	34,296百万円	49.5%
第12回全日本選抜競輪	8年8月3日～6日	27,636百万円	46.5%
第15回共同通信社杯競輪	14年10月10日～13日	19,232百万円	48.2%

#### [参考]

##### 1 特別競輪等

- (1) GP ケイリングランプリ（12月）⇒ 1年の総決算，競輪界最高峰のレース
- (2) GI
  - ① 6日制 日本選手権（3月），オールスター競輪（9月）
  - ② 4日制 競輪祭（1月），高松宮記念杯（5月），寛仁親王牌（7月）  
全日本選抜競輪（11月）
- (3) GII 東・西王座戦（2月），ふるさとダービー（4月，6月，8月）  
共同通信社杯（10月），ヤンググランプリ（12月）

##### 2 普通競輪

- (1) GIII ⇒ オールS級11R
- (2) FI ⇒ S級戦5R，A級戦6R
- (3) FII ⇒ オールA級戦10R

[参考] 級別別選手数(人)

S級	1班	290
	2班	570
計		860

A級	1班	998
	2班	999
	3班	1,059
計		3,056

合計	3,916
----	-------

## 2 場外車券発売の実施

年度別本場開催及び場外発売日数一覧（平成11年度～平成15年度）

年 度	本場開催	場外開催	内 訳	全日発売	合 計	場外売上額 (百万円)	売上 比率
				併用発売			
				早朝のみ			
平成11年	78日	61日		34日	139日	5,998	17.5%
				3日			
				24日			
平成12年	75日	97日		44日	172日	6,096	19.7%
				13日			
				40日			
平成13年	72日	120日		72日	192日	8,105	25.9%
				30日			
				18日			
平成14年	70日	121日		87日	191日	8,015	20.1%
				19日			
				15日			
平成15年 (予定)	70日	174日		159日	244日	—	—
				15日			
				0日			

## 3 経費の節減

### (1) 従事員数の削減等

- ・平成元年 1,319名 → 平成15年 371名 948名減
- ・平成11年 65歳雇用止完全実施
- ・平成12年 場外皆勤手当（200円/日）廃止
- ・平成15年 本場皆勤手当（100円/日）廃止

### (2) 職員の削減

- 平成13年度職員数 24名 → 23名 1名減
- 平成14年度職員数 23名 → 20名 3名減

### (3) 委託料の削減

- 平成15年度
  - ・競輪場清掃作業委託料 375万円減
  - ・花壇造成作業委託料 206万円減
  - ・場外警備委託料 390万円減
  - ・賃金計算システムデータ作成保守委託 75万円減等

#### 4 ファンの確保

##### (1) 初心者教室の開催 (平成14年度)

- ・年5回開催 (6/16, 9/8, 12/21, 2/2, 2/16)
- ・参加者 125名 (定員25名/1開催)

##### (2) ポイントサービスの実施

- ・会員数 63,598人 (全47場 平成15年6月末現在)
- ↳ 宇都宮競輪場登録者数 2,150人 (平成15年6月末現在)
- ・獲得ポイント数 本場 10点 場外 5点
- ・主な景品  
シェーバー 800点 腕時計 500点 目覚まし時計 500点  
バスタオル 400点 Tシャツ 200点 マグカップ 100点

##### (3) テレビ等による宣伝広告

- ・テレビ (とちぎテレビ, テレビ東京)
- ・ラジオ (栃木放送, 茨城放送, 文化放送, FMとちぎ)
- ・新聞 (スポーツニッポン新聞等スポーツ紙7紙, 朝日, 読売, 下野, 茨城)
- ・広告看板 (JR宇都宮駅, 矢板駅, 栃木駅, 小山駅)  
(東武宇都宮線, 日光線, 野田線沿線の東武宇都宮駅等主な駅)  
(競輪場周辺, 鹿沼インター道路, 柳田街道, 館林市, 小山市)

##### (4) 無料休憩所の設置 (湯茶機・冷暖房設備)

- ・第1投票所南休憩所 (椅子85席)
- ・第2投票所2階 (椅子154席)
- ・無料休憩所 (椅子81席)

## 新規振興施策について

- 1 ナイター競輪  
※資料6参照

- 2 専用場外車券売場  
※資料7参照

- 3 その他



## 今後の会議日程について

会 議	開 催 時 期	内 容
第1回	平成15年7月10日	競輪について 宇都宮競輪場の現状と課題 増収増益対策 新規振興施策
第2回	平成15年7月30日～31日 (1泊2日)	先進地視察研修 (松戸競輪場・館林場外)
第3回	平成15年8月中旬	先進地の分析及び宇都宮での展開方策 ・専用場外車券売場の設置 ・ナイター競輪の開催 ・その他
第4回	平成15年9月下旬	課題解決方策の検討(1) ① 売上向上策 ② コスト削減策
第5回	平成15年10月中旬	課題解決方策の検討(2) その他
第6回	平成15年11月上旬	論点整理・提言書(案)作成

その他

資料 6

資料 6

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5

資料 5